

# 平成30年度 個人情報保護 制度の運用状況

市の個人情報保護制度と個人情報保護制度について、平成三十年度の開示請求件数と、これに対する市の開示決定内容などについてお知らせします。

## 個人情報保護制度

▼開示請求 5百75件  
▼市の開示決定 ①全部開示 4百90件 (85・2%) ②部分開示 79件 (13・7%) ③不開示 6件 (1・1%)

## 個人情報保護制度

平成二十九年度末に、市が保有していた個人情報ファイル(※)は八百九十三件でした。  
なお、保有個人情報の訂正請求や利用停止請求は、ありませんでした。  
▼開示請求 2百85件  
▼市の開示決定 ①全部開示 1百2件 (35・8%) ②部分開示 1百74件

### ○実施機関別の開示請求件数

実施機関	情報公開	個人情報
市長部局	449	187
教育委員会	18	0
選挙管理委員会	0	0
監査委員	0	0
公平委員会	0	0
農業委員会	1	0
固定資産評価審査委員会	0	0
消防本部	6	2
水道局	97	8
医療センター	4	88
議会	0	0
合計	575	285

○お問い合わせ  
情報公開センター  
☎22・7436

各制度では、市の開示決定に対して、申請者が審査請求をすることができます。  
なお、平成三十年度は一件の審査請求がありました。  
(61・0%) ③不開示 9件 (3・2%)

### 審査請求の状況

### ※個人情報ファイル

保有個人情報を含む情報の集合物で、事務の目的を達成するために特定の保有個人情報を検索できるように、体系的に構成したもの。または、氏名・生年月日・その他の記述などにより、特定の保有個人情報を検索できるように、体系的に構成したもの。

## 地名の中の「いわき」

### 国土調査と字名変更

明治時代に実施された地租改正では、土地の単位である筆(まき)に対して、土地の所有者や地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量した地籍が作成されました。この地籍は村ごとや、字ごとに公図(地図に準ずる図面)として整理されましたが、明治時代に作成されたものが引き継

地名には、地域の歴史を知るヒントが隠されています。市内各所の地名にまつわる由来などを紹介し「いわき」の歴史をひもときます。

がれたままの場合も多く、長い年月を経て不都合が生じ、土地取引の混乱や境界紛争の原因となりました。  
このことから、昭和二十六(一九五一年)年に、改めて地籍調査を行った上でシステム化し、土地取引および行政の効率化を目指した国土調査法が公布されました。同法に基づく調査は、現在も引き継ぎ行われています。



交通量が激しくなる金山の国道(現在の県道いわき上三坂小野線)での道路査察【昭和44(1969)年5月 いわき市撮影】

この調査手法により字名の改称を行ったのが、元々小浜村や岩間村の一部であった通称「金山」と呼ばれている地域でした。長い間、両村の入会地が複雑に入り組んでいて、住む人もほとんどいませんでした。ところが、昭和二十年代に国道が通じたことにより、急激な住宅開発が行われた結果、郵便物の誤配達など、住民生活にも影響が生じてくるようになりました。このため同法に基づき、昭和四十七(一九七二)年に大字として金山町が、字名として朝日台、東台などが新たに誕生しました。  
(いわき地域学會 小宅幸一)  
※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課(☎22・7503)へご連絡ください。

連載シリーズ

### こんにちは市長室から ④



## 『東京オリンピック・パラリンピック』

いわき市長 清水敏男

5月19日、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げその先へとつなげていく公認文化オリンピック「東京キャラバンinいわき」を日本のトップアーティストと市内のやっちき踊りやフラダンス、じゃんがら念仏踊りなどがコラボレーションし、アクアマリンパークで盛大に開催しました。

市では世界的なスポーツイベントを、震災から復興する本市の姿を国内外に発信する好

機と捉え、聖火リレーの誘致をはじめ、サモア独立国とのホストタウンの協定締結、7人制ラグビー女子日本代表・サクラセブンズやデフフットサル女子日本代表候補の合宿誘致など、さまざまな取り組みを実施してまいりました。また、5月1日には(一社)日本パラサイクリング連盟の本部が本市に移転し、既に日本代表候補の強化合宿がいわき平競輪場を中心に実施されたほか、市内の高校や特別支援学校とも連携しているところです。

7月20日には東北初の「オリンピックコンサート2019inいわき」をアリオスで開催します。オリンピック・ムーブメントの推進を目的に、感動的な映像と壮大なフルオーケストラの演奏をお届けするスペシャルコンサートを、ぜひお楽しみいただきたいと思います。

### 地域活性化包括連携協定を締結

市は、4月19日に、地域活性化および市民サービスの向上に資することを目的に、株式会社マルトと同協定を締結しました。

同協定に基づき、災害対策や、子ども・高齢者等への支援、地産地消の推進、健康増進、環境保全など、さまざまな分野において緊密に連携しながら、双方の資源を有効に活用した協働による取り組みを推進していきます。



本市の一層の地域活性化に向け協定を締結

### スポーツを通じた共生のまちづくりに関する連携協定を締結

市は、4月26日に、一般社団法人日本パラサイクリング連盟、株式会社いわきスポーツクラブと同協定を締結しました。

同協定に基づき、スポーツに関わるさまざまな主体との共創により、障がい者スポーツの普及や、市民の皆さんの健康増進など、スポーツを核とした地域の魅力づくりを進めていきます。



共生のまちづくりに向け協定を締結